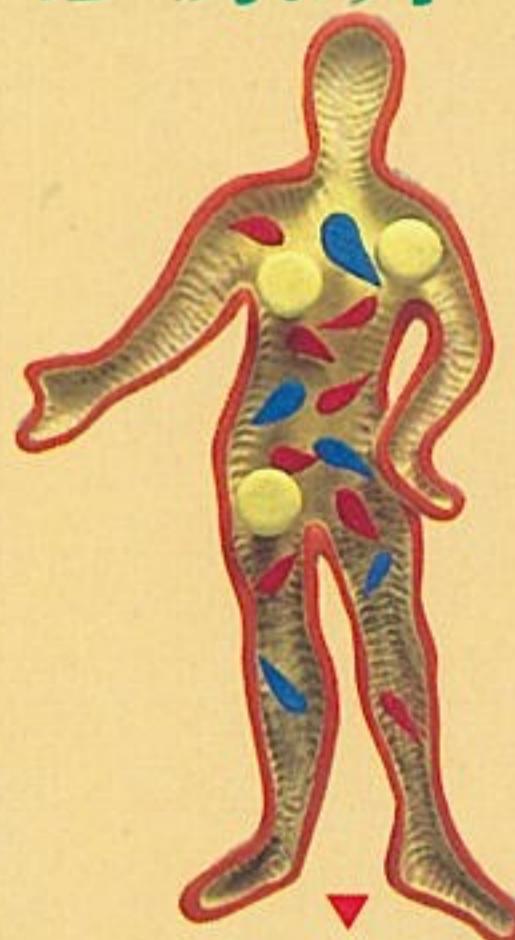


福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

九州

病院ランキング

医院・診療所・クリニック



定価1100円

九州地区の約1800の病院、約1万500の医院の中から、
116の病名別に、的確な診断力と高い診療実績をもつ病院・医院をランキング

▼
県別に地元のお薦め優良病院・医院の得意診療内容を掲載

患者自身が病院を選ぶ時代、
必ず役立つ1冊です!

58▶白内障

上位5病院ランクイング

病院・診療科名(所在地)		上位にとりあげた理由・診療内容
1 林眼科病院 (福岡県福岡市)		眼内レンズ手術*はわが国で屈指のレベル。先天性か後天性かの判定や術後の乱視予防に強い。糖尿病による眼疾患には視機能の回復を主軸としたQOL*重視の医療を行なう。 ▷蛍・視・超
2 宮田眼科病院 (宮崎県都城市)		老人性白内障の初期における危険因子の解明と病態診断に強い。糖尿病性白内障の薬物内服療法による治療に優れ、超音波乳化吸引術*と人工水晶体挿入術にも良績をもつ。 ▷蛍・視・超
3 出田眼科病院 (熊本県熊本市)		老人性白内障に対する水晶体囊内摘出術と超音波乳化吸引術、早期での薬物療法に優れる。合併症の有無に対する検査と術後の乱視予防に実績。目の健康センターを開設。 ▷蛍・視・超
4 産業医科大学病院 眼科 (福岡県北九州市)		老人性白内障と網膜剥離を合併した白内障の診断に強く、水晶体混濁の測定・解析等を行なう。眼内レンズ挿入術に豊富な症例をもつ。視神経疾患の診療にも強い。 ▷蛍・視・超
5 吉富眼科 (福岡県太宰府市)		有核白内障への超音波乳化吸引術や先天性白内障への経毛様体扁平部水晶体切除術、老人性白内障の水晶体囊内・囊外摘出術に好成績。術後の乱視の予防にも力を入れる。 ▷蛍・視・超

● 白内障について ●

眼球の水晶体が白く濁る病気。白濁した水晶体では光が反射してしまい、網膜まで届かず、視力低下が起こる。原因の第一は老化で、老人性白内障がこれ。他に遺伝や妊娠中の風疹等による先天性白内障、他の眼球の病気が原因で起きる併発白内障、糖尿病が原因の糖尿病性白内障等がある。ひと昔前は失明数が多くて、現在は白濁した水晶体の摘出と人工水晶体移植が併せて施されるようになり、福音の時代を迎えた。手術手技と安全性の保持が重要となる。

[類縁・類似疾患]

飛蚊症

硝子体出血

[該当診療科目]

眼科

[ランキングおよび推薦の基準]

①手術手技の正確性

②安全性の保持

③チーム医療の質

④患者救済マインドの有無

[略字の正式名]各用語の解説はP260参照

▷蛍：蛍光眼底検査 (32)

▷視：自動視野計 (61)

▷超：超音波内視鏡 (86)

59▶緑内障

上位5病院ランキング

病院・診療科名(所在地)		上位にとりあげた理由・診療内容
1 九州大学医学部付属病院 眼科 (福岡県福岡市)		緑内障の組織化学的研究と房水の解析に強いことに定評。先天性・続発性・原発性の鑑別と病期診断に優れ、眼圧コントロール療法と顕微鏡下手術、レーザー治療法に良績。 ▷圧・蛍・視
2 熊本大学医学部付属病院 眼科 (熊本県熊本市)		視野計測と電気生理学的検査*, 緑内障の病理、房水循環機能の診断に優れる。眼圧降下薬やプロスタグランジン*等による薬物療法、顕微鏡下手術とレーザー治療法にも良績。 ▷圧・蛍・視
3 琉球大学医学部付属病院 眼科 (沖縄県中頭郡西原町)		開放隅角緑内障や先天性緑内障の病理・病態診断に優れる。手術の適応判断が的確で、眼圧コントロール療法や初期における薬物療法、レーザー治療、予後の治療等にも実績。 ▷圧・蛍・視
4 佐賀医科大学付属病院 眼科 (佐賀県佐賀市)		低眼圧緑内障の早期発見に実績。眼圧コントロールが無効な症例に対する手術の適応判断が的確。レーザー虹彩切開術*とトラベクレクトミー(隅角線維柱帯切除術)にも良績。 ▷圧・蛍・視
5 宮田眼科病院 (宮崎県都城市)		未治療の緑内障に対する検診に熱心で、眼圧コントロール・薬物療法に強い。閉塞隅角緑内障のレーザー虹彩切開術と隅角癒着解離術、開放隅角緑内障の顕微鏡下手術に優れる。 ▷圧・蛍・視

● 緑内障について ●

眼圧が高くなり、視神経が冒された結果、目の働きが損なわれる病気。眼球は袋状で、房水という液体が循環している。この房水の排出口(隅角)に異常が起きて、房水が溜まり、眼圧が高くなる。生まれつき隅角に異常があって起こるのが先天性緑内障。炎症や外傷が原因で起こるのが続発性緑内障、原因不明で目の成人病といわれるのが原発性緑内障で、急性の閉塞隅角緑内障と慢性の開放隅角緑内障がある。視力の回復に影響があるため、早期治療が重要なカギ。

[類縁・類似疾患]

高眼圧症

[該当診療科目]

眼科

[ランキングおよび推薦の基準]

- ①鑑別診断の正確性
- ②レーザー治療技術の手技
- ③早期発見の実績
- ④定期検診の有無

[略字の正式名]各用語の解説はP260参照

- ▷圧: 眼圧検査 (16)
- ▷蛍: 蛍光眼底検査 (32)
- ▷視: 自動視野計 (61)

63 ドライアイ・涙目

お薦め専門医療機関ガイド

病院・診療科名 (所在地)	診療内容
★ 九州大学医学部付属病院 眼科 (福岡県福岡市)	涙腺組織に関する基礎研究に強い。ドライアイを訴える患者の病名確定、シェーグレン症候群の前駆症状としてのドライアイに対する病態診断の症例が豊富。人工涙液の点眼療法と涙腺機能の回復法に良績。 ▷マ
★ 宮田眼科病院 (宮崎県都城市)	結膜や角膜に傷ができるドライアイの検査と早期診断、原因解析に優れる。涙貯蔵療法と人工涙液の点眼療法、補助眼鏡による治療、手術等に実績をもつ。角膜専門外来を開設。 ▷マ

● ドライアイ・涙目について ●

ドライアイは涙の量が少なくなったり、涙の成分変化が起こったりして、目の表面が乾燥し、炎症が起こる病気。乾性角膜炎のこと。目の乾燥感よりも、目の疲れ、めやにがよく出る等の症状が多く、全身症状（関節が悪くなる、口や鼻が乾く）をともなうこともある。涙をつくる涙腺の破壊が進んで起こすシェーグレン症候群の前駆症状ともみられている。ドライアイの専門診療にかかる必要がある。涙目は、涙管と涙腺のアンバランスによって起こる病気。

[類縁・類似疾患]

シェーグレン症候群

[推薦の基準]

①専門医の力量

②対症療法より機能回復療法を

重視した治療姿勢

[該当診療科目]

眼科

[略字の正式名] 各用語の解説はP260参照

▷マ：シルマー検査 (64)

(81) 滴眼液学習手帳：第1回

(82) 国立新病院：第1回

64 ぶどう膜炎

お薦め専門医療機関ガイド

病院・診療科名 (所在地)	診療内容
★ 久留米大学病院 眼科 (福岡県久留米市)	ぶどう膜炎患者のサイトカイン*産生等に関する免疫学的研究は、わが国トップクラス。免疫応答検査と原因や病態にあわせた薬物療法に実績。ベーチェット病による眼炎症発作に対する免疫療法にも良績。 ▷眼・法・顕
★ 九州大学医学部付属病院 眼科 (福岡県福岡市)	ぶどう膜炎の免疫応答に関する研究等、基礎に強い。免疫学的検査法にも力を入れ、早期の鑑別診断に優れる。ベーチェット病やサルコイドーシス、原田病等の鑑別にも良績。 ▷眼・法・顕
★ 宮田眼科病院 (宮崎県都城市)	久留米大学や東京大学医科学研究所と共同で、ぶどう膜炎患者における接着因子*の発現等を研究。ぶどう膜炎の早期診断と免疫抑制薬療法*等の薬物療法に優れる。 ▷眼・法・顕
★ 鹿児島大学医学部付属病院 眼科 (鹿児島県鹿児島市)	ぶどう膜炎患者となる要因を解析する等、基礎研究に打ち込む。ベーチェット病やサルコイドーシス、原田病等の鑑別診断とウイルスが原因のぶどう膜炎の診断に実績。薬物療法で治りにくいぶどう膜炎の治療にも好成績。 ▷眼・法・顕

ぶどう膜炎について

虹彩・毛様体・脈絡膜をまとめてぶどう膜といい、そのどれかに炎症が起り、視力障害がもたらされる病気。結核や梅毒による部分症状、カビや寄生虫や一部のウイルスによる症状があるが、それ以外は原因不明。虹彩炎、虹彩毛様体炎、脈絡膜炎とも呼ばれる。サルコイドーシス、ベーチェット病、そして脈絡膜炎の症状が悪化した原田病に共通して、ぶどう膜炎が起る。専門的に病理を研究し、治療法の組み立てと開発ができる病院を選ぶこと。

[類縁・類似疾患]

ベーチェット病
原田病
サルコイドーシス

[該当診療科目]

眼科
内科

[推薦の基準]

- ①専門医の力量
- ②点眼法や内服薬による治療症例数
- ③病理診断の正確性

[略字の正式名] 各用語の解説はP260参照

- ▷眼：眼底撮影検査 (23)
- ▷法：蛍光抗体法 (33)
- ▷顕：電子顕微鏡 (93)

〈用語の解説〉 サイトカイン (註35) ⇔ P272, 接着因子 (註58) ⇔ P273, 免疫抑制薬療法 (註88) ⇔ P275